

平成26年度横浜市総合防災訓練 参加人員結果

44 機関 約 2,600 人が参加!!

本日、市民防災意識の高揚、地域防災力の向上及び関係機関との連携強化を図ることを目的として、「平成 26 年度横浜市総合防災訓練（第 35 回九都県市合同防災訓練）」を実施しました。

相模湾を震源とするマグニチュード 8.1 の地震が発生し、倒壊家屋からの出火やライフラインの甚大な被害が発生しているという想定のもと、多くの市民、企業、NPO 団体などの協力をいただき、警察、消防、自衛隊、日赤などを含む 44 機関 約 2,600 人の参加により訓練を実施しました。

各訓練会場における参加・来場者数は、次のとおりです。

実施場所	訓練内容	参加・来場者数
山内埠頭 (神奈川区山内町無番地)	「住民による初期消火・救出救護訓練」 「津波避難訓練」 「道路啓開訓練」 「応急危険度判定訓練」 「ライフライン（水道施設）復旧訓練」 「救援物資輸送訓練」 「救出・救助訓練」 「市民啓発ブース設置」	約 1,700 人
神奈川区内地域防災拠点 3 箇所	「避難所開設・運営訓練」 (救援物資受入・配布訓練含む)	約 900 人



お問合せ先

総務局危機管理室危機管理部危機対処計画課長

桜井 清二

Tel 045- 671 -4095